

教科書をしっかりと使ってアウトプット

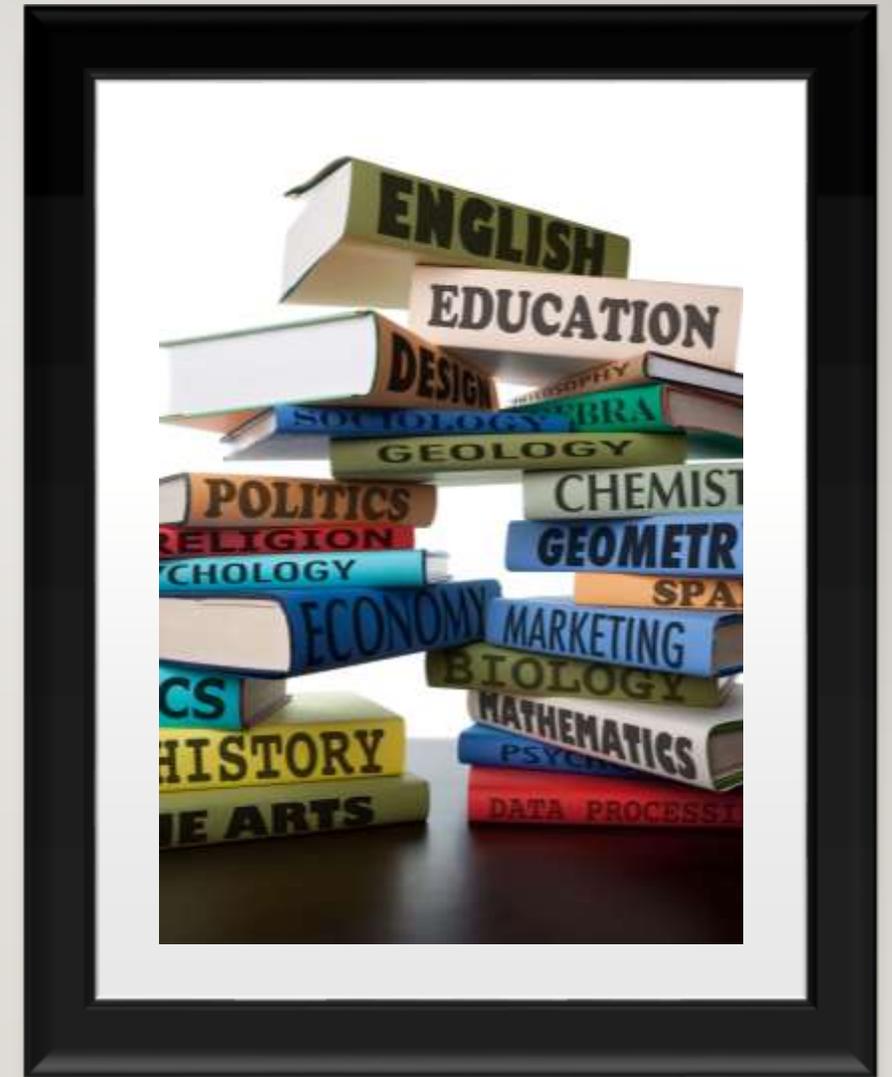
～授業構成から考查と評価の考え方～

北海道帯広南商業高校 英語科 安藤 尚徳

教科書に込められた思い

教科書会社の編集長さんに思い切って聞いてみました。

- ・教科書を1冊作るのに約2年！！
- ・高校生に触れてほしい話題
- ・最初の候補は200以上のストーリー
- ・選定委員が何度も英文を書き直す



教科書の構成～気づいていましたか？～

発達段階（知力や判断力、感受性、論理的思考力など）を考慮し、段階的なレベルアップを図っている

3年生：大学入試で扱われるようなテーマ（国際・人物・環境・宇宙・物語文など）を中心に構成する

2年生：異なる視点を設けられるようなテーマ設定・構成にする

1年生：世界の色々なテーマを扱い、考えることの素地を養えるような構成にする

10年前と今の教科書の違い

10年前の英語の教科書

- 構文重視で英文の難易度が高い
- 語彙が多い
- 難しめの英文を使用
- 英文の解析をしっかりと文章をよめるかがキーポイント

現在の英語の教科書

- **構文は易しめ**
- **語彙数減**
- **易しい英文を使用**
- **運用能力(読んだものに対して、考えを持つ)ことがキーポイント**



教科書を進めながらアウトプット活動を入れる

教科書を使って活動を取り入れることの利点

インプット活動（リスニング・リーディング）とアウトプット活動（ライティング・スピーキング）を独立させない



何のためにリスニング・リーディングをするのかを感じ取ってほしい

パターン1

考える



アウトプット



インプット

パターン2

インプット



考える



アウトプット

パターン1-1 考える→アウトプット→インプット①

①教科書に触れる前に、条件だけを与え、生徒の考えを聞く

- 1) 「あのさ、宇宙から地球の写真撮りたいんだ。高度30000メートルから。そういうマシン、考えて！」
- 2) 生徒は絵を1コマだけ書いて、そのアイデアを英語で発表（ペア・グループ）
- 3) 「実は、これ実際にやった人がもういるんだ。どんなふうに行ったか、パート1読んでみよう。」
- 4) どんなふうに使っていた？
(日本語訳をしてもよし、ペアで発表してもよし、もう一度絵をかいてもよし)

創造性・スピーキング能力・相互理解
解・英文理解力・日本語訳能力・プ
レゼンテーション能力・論理性

パターン1-2 考える→アウトプット→インプット②

②物語の冒頭部分だけを与え、その後の展開を予想させる（物語文に向いている）

- 1) 物語の最初を読ませる
- 2) 「さあ、この物語はどうなるとおもいますか？予想してみましょう！」
- 3) グループで発表、スキット作成、漫画作成などに入っていく
- 4) 残りの物語文を読ませる
- 5) 日本語訳、問題回答など

パターン1-3 考える→アウトプット→インプット③

③人物像を予想させる。名前、仕事、特徴・・・などを勝手に予想させる。もちろん、あてずっぽうで構わない。珍回答に期待。

- 1) 「みんな、〇〇という人物を知っているか？（もちろん、知らない）
では、この人がどんな人で、なぜ有名で、どんな経歴なのか、予想してみよう。」
- 2) スピーキングで相手に説明、ライティングで記述など・・・
- 3) では、この人のストーリー読んでみようか！

パターン2-1 インプット→考える→アウトプット①

① もし、あなただったらどうする？（人物・歴史・論説など）

例) 「ネルソン・マンデラ」のストーリーをよみ・・・

- 1) マンデラさんはアパルトヘイトをなくそうと様々な努力を続けましたが、あなたが南アフリカの大統領だったらどんな政策を打ち出しますか？
- 2) ライティング活動
- 3) その政策をもとに、大統領演説スピーチを試みよう！！

創造性・ライティング能力・論理的
記述力・正義感・スピーキング能
力・スピーチ力など

パターン2-1 インプット→考える→アウトプット②

② その後の展開を予想してお話を作る（物語・人物系に向いている）

例）ユダヤ系ポーランド人が第2次大戦中、ドイツ兵に追われたが、家族の協力のもと何とか逃げ切ったという話を読んで・・・

- 1) さて、主人公の〇〇は20年後、どうなったと思いますか？
- 2) ライティング作成・台本作成→スキット

パターン2-3 インプット→考える→アウトプット①

③ 記者会見・インタビュー・スピーチ

例) 風船にカメラをつけて宇宙から地球の写真を撮った若者のストーリーを読んで

1) ○○さんになったつもりで、記者会見で答えてみよう！

・記者からの質問

1. 今回の実験で一番苦労したことはなんですか？
2. 今はどんな気分ですか？
3. これからはどんなことに挑戦したいですか？
4. 日本の若者たちにメッセージをお願いします。

2) その後、答え合わせを兼ねてリーディングをしてもいい。

場面設定を変えて、○○さんがいいそうなことを予想させてもよい。

この質問に対する答えは、教科書を読むと実際に記載があったり読み取れたりするもの

パターン2-4 インプット→考える→アウトプット④

④ 教科書のテーマから別の事例を考えてみる（幅広い分野に対応）

例1) ロボットがテーマのレッスンを学んだ→

ドラえもんはのび太にとっていいロボットなのか？

例2) 環境問題がテーマのレッスンを学んだ→

100年後に今の環境問題は解決しているとおもつか？

例3) テクノロジーの発展がテーマのレッスンを学んだ→

テクノロジーの発展は本当に人間のためになるとおもつか？

例4) 国際問題がテーマのレッスンを学んだ→

自国の発展と国際協力、どちらを優先すべきか？

まだ続きが・・・

生徒にとって身近に感じられるような（面白いと感じられるような）事例をあげても良い

例）ドラえもんに出てくる**22世紀**の場面を見せてこの時代の環境問題を考えてみてください。（テーマ：環境）



パターン2-5 インプット→考える→アウトプット⑤

⑤ インターネット、パワーポイントなどを使ってプレゼンテーション（1・2年生の問題提起系に最適）※時間はかかる。が、ためにはなる。

例) 「生態系を人間が壊した結果、絶滅しそうな動物がいます」というレッスンを終えた後、世界の絶滅危惧種の生態と現状をしらべ、対策を練り、プレゼンテーション。

What should we do in our future?など、問題提起で終わっている文章には最適のアクティビティ

時間はかかるが、生徒の正義感や価値観を育てるには絶対に必要な時間
コンピューター室などが使えなければ、自筆で文字や絵をかかせてもよい。
発表を一時間で終わらせたければ、グループを小さく分けて発表させてもよい。
投票制にして、一番興味を集めたプレゼンを決めるのも面白い。

番外編 思い切ってこんなのですか？

物語系は思い切って劇にしてみてもは？

- ・状況を把握できる ・物語から登場人物が言いそうなセリフを考えられる
- ・ボディランゲージも学べる
- ・物語が言いたいことを生徒が学び取っているかが“間接的に”わかる

授業構成を練ってみましょう！

生徒にわかってほしいこと、考えてみてほしい観点を決めてから構成を練りましょう。

テスト問題は授業でやったことを反映させて ～テストは授業の鏡です～

5. If Mr. Iwaya met a girl below, what would he say to cheer her up? Write down it in English words. Please think about his personality and character. (もし、岩谷さんが下のような女の子に出会ったとしたら、彼女を励ますためにどんな声をかけるとおもいますか？彼の性格や人間性をよく考慮して、英語で記述しなさい。)



I like English but I always make mistakes on English tests. I want to be a cabin attendant and have a lot of communication with foreign people in my future. But I can't, maybe...

※ cabin attendant / キャビンアテンダント (客室乗務員)

テスト問題を作ってみましょう！

授業での結論を派生させた問題を考えてみましょう。
なるべく、具体的な事例を設定しましょう。

評価はルーブリックがやりやすい 教員サイドのチャレンジです～

内容面の評価では、書いてほしいことを具体的に決めておく。

		3点	1点	0点	計
内容	<p>岩谷さんの性格や人間性が十分読み取れる内容であり、少女を勇気づける言葉が明確にある。</p>	<p>岩谷さんの性格や人間性が十分読み取れる部分はあるが、少女を勇気づけられる言葉が明確でない。</p>	<p>少女を勇気づける言葉はあるが、根拠や岩谷さんの人間性に関わる記述が足りない。もしくは理解に苦しむ。</p>	<p>少女を勇気づける言葉も岩谷さんの人間性に関わる記載も見当たらない。もしくは読み取れない。</p>	
英語	<p>十分な量の英語が記載されており、正確性が高い。また、オリジナルの英語で記載されている部分が多い。</p>	<p>十分な量の英語の記載である。正確性に欠ける部分もあるが、おおよそ理解できる。オリジナルの英語で記載されている部分が多い。上を占める。</p>	<p>十分な英語の記載である。正確性に欠ける記述が多く、理解しにくい部分が多い。</p>	<p>指定の語数に満たない。まが理解できない</p>	

英語点では、英語の量と正確性の観点を決めておく。

ルールブリック表を作ってみましょう

あなたが点数をつける条件です。

英語の能力＋アイデア・考察・創造性などを評価しましょう。

アウトプット授業を成功させるコツ

教えすぎ
ない

待つ

楽しむ

褒める

信じる

笑顔

遊ぶ

ポジティブ

任せる



・言葉は何のためにあるか？

・自分の考えを表現したいから話す、書く
・何かを知りたいから読む、聞く

・そのレッスンで生徒に伝えたいことはなにか？それが答えになるような問題を作る

・教員自身の幅の広さ・クリエイティブさが求められる

・テクニックにはしりすぎない